

# 議会ガイド



## なかどまり散策ウォーク 10月20日(土)開催

10月20日(土)、小泊地域でなかどまり散策ウォークが行われた。町内外から約20名が参加し、徐福の里物産品直売所から約6.1kmのコースを散策した。



### 第3回定例会 (平成24年9月)

目次	■ 第3回定例会	.....	P 2
	■ 一般質問	.....	P 4
	■ 議会あれこれ	.....	P 7
	■ 委員会の動き	.....	P 8
	■ 議会の動き	.....	P 8

# 町農産物加工販売施設建築工事

## 四億七千三百五十五万円で

### (株)鹿内組と請負契約締結

## 第3回 定例会

9月4日～12日

平成二十四年第三回定例会が、九月四日から十二日までの日程で開かれました。七日には一般質問が行われ、塚本悦子議員、川山光則議員、荒閑富雄議員の三名が、町側の答弁を求めました。十日、十一日には、決算特別委員会(委員長・兵庫桂蔵議員、副委員長・荒閑富雄議員)が行われ、平成二十三年度中泊町一般会計及び各特別会計、公立金木病院組合事業の各決算について審議されました。最終日の十二日には、質疑、討論、採決が行われ、一般会計及び各特別会計、公立金木病院組合事業の決算九件、条例改正や一般会計補正予算など議案七件、報告一件が、いずれも全会一致で可決、承認、同意されました。

### 補正予算

■一般会計補正予算第五号  
主な補正額(歳出)は次のとおり。

#### □総務費

・中泊町音楽フェスティバル開催事業費  
一〇〇万円

#### □民生費

・鶴寿荘駐車場舗装整備工事  
二〇〇万円

#### □商工費

・折腰内交流施設管理事業  
一二九万円

#### □土木費

・道路新設改良事業  
九四八万円

・融雪用さく井工事掘削調査  
三四二万円

・公営住宅建設事業  
一五四万円

### 計補正予算第三号

■国民健康保険事業特別会  
退職者医療等療養給付費等を一五九七万円追加。

■介護保険事業特別会計補正予算第二号  
介護保険財政安定化基金特例交付金及び前年度繰越金の額の確定に伴い一四一

万円を追加。

■特別養護老人ホーム静和園事業特別会計補正予算第二号  
需用費及び役務費等を三九五万円追加。

■水道事業特別会計補正予算第三号  
主な補正額(歳出)は次のとおり。

#### □収益的支出

・今泉地区水道舗装補修工事費  
三二〇万円

#### □資本的支出

・小泊ダム導水室取水ポンプ取替工事費  
一四三万円

### 条例改正

■教職員住宅条例の一部改正  
旧尾別小学校の教職員住宅を用途廃止するもの。

■学校施設整備基金条例の廃止  
小泊小学校の耐震補強工事設計業務委託料に基金を充てるため条例を廃止するもの。

### 陳情

■地球温暖化対策に関する「地方財源を確保・充実する仕組み」の構築を求める意見書の採択について  
当町は森林面積の割合も大きく、地球温暖化対策に貢献していることから採択することに決定。

### その他

■工事請負契約の締結  
・目的  
中泊町農産物加工販売施設建築工事  
・契約の金額  
四億七三五五万円

### 専決処分

■一般会計補正予算第四号  
主な補正額(歳出)は次のとおり。



10月10日に行われた町農産物加工販売施設工事安全祈願祭の様子

(単位：円)

科 目	決 算 額		歳入歳出差引額
	歳 入	歳 出	
一 般 会 計	8,713,806,115	8,661,105,776	52,700,339
特 別 会 計	4,996,274,021	5,249,107,811	△ 252,833,790
国民健康保険(事業勘定)	2,401,959,560	2,408,661,445	△ 6,701,885
国民健康保険(施設勘定)	241,905,803	543,985,209	△ 302,079,406
介護保険事業	1,353,479,772	1,348,759,351	4,720,421
農業集落排水事業	37,162,794	36,842,863	319,931
漁業集落排水事業	26,566,184	26,319,078	247,106
特別養護老人ホーム静和園事業	373,141,640	368,184,430	4,957,210
後期高齢者医療	225,726,842	225,331,696	395,146
水道事業(収益的収支)	336,331,426	291,023,739	45,307,687
計	13,710,080,136	13,910,213,587	△ 200,133,451

〈表1〉

健全化判断比率	平成22年度	平成23年度	早期健全化基準
実質赤字比率	-	-	15%
連結実質赤字比率	1.38%	0.17%	20%
実質公債費比率	17.1%	15.2%	25%
将来負担比率	119.8%	116.5%	350%

〈表2〉

・契約の相手方  
株式会社鹿内組

■財産の取得

- ・取得する財産 破砕機
- ・契約の金額 一八六九万円
- ・契約の相手方 株式会社角弘
- ・取得する財産 油圧シヨベル

・契約の金額  
一八二四万九千円

・契約の相手方  
株式会社角弘

■過疎地域自立促進計画の変更

■青森県後期高齢者医療後期連合規約の変更

全会計決算全会一致で認定

平成二十三年度一般会計の決算状況は、歳入八七億一三八〇万六千円・歳出八六億六一一〇万五千円で、翌年度に繰越すべき財源一五万六千円を除く実質収支は、五二五万四千円のみ赤字決算であった。

特別会計では、国民健康保険の事業勘定及び診療施設勘定が赤字決算に、その他が黒字決算となった。(表1)

健全化判断比率の四指標は、前年度より改善する数値となった。(表2)

決算に関する総括質疑

荒関富雄議員

町営住宅未納額がふえていったのはどういふわけなのか。

沖崎 勲議員

スポーツ関係の補助金をもう少しアップできないか。運動公園の駐車場は田んぼなど確保して整備できないか。

三上環境整備課長

入居者の保証人に対して交渉し、一部、約十件滞納額は完納している。金額の多いところは、現年度分を納めてもらうほかに滞納分を毎月幾らという事で約束をとりつけている。

小野町長

スポーツの予算については少し見直したい。運動公園の第三駐車場用地は、十二月までに買い取ることができないか、今検討している。

荒関議員

税の徴収権は町長にある。なかなか差し押さえの執行をしていない。そろそろ決断すべきではないか。

荒関議員

連結決算では、昨年度より九千何百万円ぐらい赤字が減っていつている。連結決算の赤字をなくする方向で財政規律は守っていくのか。

小野町長

差し押さえはしているが、競売はまだかけていない。四月から青森県市町村税滞納整理機構に移管しているの、早速やる方向でいきたい。

浪内財政課長

健全化法に基づいて連結決算だけが県内唯一ひつかかっている。二十四年度中に解消する予定である。

# 一般質問

## ・いじめ対策への取り組みは



塚本悦子議員

Q

町の小中学校で過去数年間のいじめの実態把握及び取り組み状況並びに現在どのような認識を持って取り組んでいるのか。

A

■加藤教育長

いじめとしての報告義務があるものは、二十一年度、二十二年度、二十三年度に、一件ずつあった。

学校の対応としては、生徒に事実確認を行い、事の重要性を理解させて生活改善を約束させ、加害者及び被害者の保護者に学校に来てもらって、事実の報告と今後について話し合い、理解を求めた。その後、教職員全体でいじめ再発防止のため行動観察を行ってきた。

Q

重大な事案を解決するときは、教育委員を立ち会わせて、被害者、加害者、両者の保護者、学校、教育委員会と、一体となってそれを終息させるという体制をさらにとるように厳重に指示している。

大津市では、有識者による第三者委員会が八月二十五日に初会合を開いた。今後は他の自治体にもこの委員会設置の広がりが見込まれている。当該で設置の予定はあるか。それぞれの役割分担を決めて、学校にロールプ

レイングなどを指導してみては。

A

■加藤教育長

第三者委員会は、物事の発生後に組織化するものであり、現状では必要ない。学校・教育委員会がしっかりと、学校も一人の生徒指導の先生だけに預けるのではなく、全教職員が共有化して物事や生徒を観察して行かなければならないと思っている。

O

いじめを防止するためには、「いじめ防止条例」の策定、文部科学省の制度を利用した「学校支援チーム」の設置など早期に対処できるような体制を整備し、いじめ問題が発生しないことを念願する。

### 一般質問は インターネット・ライブ中継が ご覧になれます。

パルナス・小泊支所・  
すくすくしたまえ館の  
ロビーにも  
テレビ中継されています。  
ぜひご利用ください。



HPアドレス  
<http://www.town.nakadomari.lg.jp/index.cfm>

### 「ロールプレイング」とは。

現実起こる場面を想定して、複数の人がそれぞれ役を演じ、疑似体験を通じて、ある事柄が実際に起こったときに適切に対応できるようにする学習方法の一つ。さまざまな場面をすでに疑似体験しているので、実際に経験を積んだのに近い効果があり、現実と同様の場面に遭遇したときに、違和感なく速やかに対処できるメリットがある。

# ・消防団定期観閲式の実施体制は ・猿による食害対策への取り組みは ・自然エネルギーの今後の取り組みは



消防団定期観閲式の様子



川山光則議員

Q

消防団定期観閲式は、町村合併当初は小泊でも行われたが、ここ数年はそれもなく、このままでは団員の士気低下を招き、小泊地区の消防団は消滅しかねない。小泊地区の消防団も参加できるように

A

に観閲式の時期を変更できないか。

■小野町長

小泊地域の団員の参加が婦人部、防火クラブのメンバーを入れても六名から七名しかおらず、寂しい思いをしている。消防団では、小泊地域の消防団員も参加できるように、開催日の見直しを検討している。

Q

四、五年前から猿による畑の被害があり、年々拡大している。小泊地区では、2年くらい前から猿の数がかなり多くなつたように思われ、町も苦情を受けて対策もしているようだが、効果があらわれない。何か最善策はないか。

A

■飯塚農政課長

昨年度から忌避剤や追い払い用花火等の被害農家への提供、町猟友会が捕獲駆除を実施してきた。市町村単位での対策では限界があり広域的な取り組みが必要であると思われることから、県に対して津軽半島の猿の生態調査等の実施や関係市町村、関係機関との連携による広域的な取り組みの指導や支援について要望する。

Q

今国では、自然エネルギー利用にさまざまな補助金制度を設けている。早々に自然エネルギー事業を進めるべきだと思うが。

A

■秋元総務課長

防災拠点である公共施設の電力供給を補うため、国の再生可能エネルギー等導入地方公共団体支援基金を活用し、平成二十六年度にパルナス及び役場庁舎に太陽光発電と蓄電池を設置する予定である。風力発電は、現時点で二業者が若宮地区に、十一基二万四千四百キロワットを予定し、平成二十七年年度の運転開始を目指している。

# ・定住化対策への取り組みは ・計画的な道路行政を望む



荒関富雄議員

中に「公務員の平等取り扱いの原則」があり、職員の募集に当たってもこの規定に反しない内容で採用の条件を定めている。町職員に採用された職員に町に定住してもらいたいとの思いは、多くの町民も考えていることと思う。私自身の思いも同じである。

そのことは合格、不合格に影響はないので、ご理解いただきたい。ふるさと納税をお願いしてみたらということ、なるほどと思っている。

十日に地元説明会を開催した結果、町道十三号線の交差点を利用すべきとの意見を踏まえ、県及び警察署と交差点の再協議を進める。今年度で交差点協議を行い、工事の最終年度は平成二十五年度を予定している。

Q

定住化対策は、当町でもいろいろ対策は講じているが、人口減少の歯止めになっていない。町の現状を考えたときに、町職員の採用の条件に町への定住を義務付けられないか。

Q

法がそれを許さないのであれば、人の義の中で求められないものか。現在、ふるさと納税などで町に貢献することはできるので、職員を指導してもらいたい。

Q

町道十三号線と町道一九二号線の交差点の新設改良工事は、今補正予算にも出ているが、集落との話し合いはどこまで進んだのか。今回提案されている予算の内容で全て完成するのか。

Q

道路行政を行う際には、住民からの苦情がきたときに対処するという対処療法的な行政ではなく、きちんと最初から通るような計画を今後はやってもらいたい。

A

■小野町長  
地方公務員法の条文の

A

■小野町長  
二次試験の面接のときには、採用されたらぜひ町に定住してもらえようをお願いしたい。なお、

A

■三上環境整備課長  
町道十三号線と町道一九二号線から国道三三九号線への交差点が近接しているため、交差点を一つにしなければならず、県及び警察署と今後再協議が必要となった。このため今年の七月三

A

■三上環境整備課長  
計画を進めるに当たって、まず何からやるべきかを考えて道路行政を進めていきたい。

## 「ふるさと納税」

とは。

任意の地方自治体に寄付することで、寄付した額のほぼ全額が税額控除される制度。

地方自治体に対する寄附金のうち、二千元を超える部分について、個人住民税所得割の概ね一割を上限として、所得税と合わせて全額が控除される。

## 「議会の仕組みを勉強しよう」

# 議 会 あ れ こ れ

中泊町議会には、町民から選ばれた一五人の議員がいます。議員は町民にかわり、町長から提案された議案などの審査を通じて、町民の生活がよりよいものとなるよう議論し、決定しています。

### ■議会の仕事

議会の仕事は、条例制定・改廃、予算及び決算認定などの議決のほか、請願・陳情の処理などです。

### ■本会議

議員全員で予算案を初めとする議案などを審議したり、議会の最終的な意思を決定する最も重要な会議のことです。本会議には、定例会と臨時会があり、定例会は年四回（三月・六月・九月・十二月）開かれ、臨時会は必要に応じて開かれます。

### ■常任委員会

町の仕事や課題について調査を行うとともに、条例などの議案や請願・陳情の審査を行います。議員は、必ずいずれかの委員会に所属する事になっていきます。次の常任委員会が設置されています。

#### ◇総務企画常任委員会

総務課・税務課・財政課・会計課・小泊支所・議会事務局・選挙管理委員会及びこれに関連する事項並びに他の常任委員会に属しない事項。

#### ◇民生文教常任委員会

福祉課・町民課・上下水道課・静和園・教育委員会の所管並びにこれに関連する事項。

#### ◇産業建設常任委員会

農政課・水産観光課・環境整備課・農業委員会

の所管並びにこれに関連する事項。

### ■議会運営委員会

議会運営を効率的に行うために設けられている委員会です。議会の日程や請願・陳情の取り扱いなどの協議を行います。

### ■特別委員会

特定の事柄について、審査または調査するため、必要に応じて特別に設けられる委員会です。予算特別委員会や決算特別委員会などです。



## 傍聴席は、あなたの席です！！

中泊町議会 平成24年第4回定例会は、11月下旬です。会議は公開されており、どなたでも議会の傍聴ができます。平成24年第3回定例会の傍聴者は、2名でした。皆さんの傍聴をお待ちしております。

一度、町議会へ足を運んで、自分の目でご覧下さい

9 月

- 18日 議会運営委員会視察研修
- 17日 議会運営委員会視察研修
- 12日 単行案審議・採決・閉会
- 11日 決算特別委員会
- 10日 決算特別委員会
- 産業建設常任委員会
- 7日 定例会一般質問
- 4日 定例会開会日

8 月

- 31日 つがる西北五広域連合臨時会
- 24日 議会運営委員会
- 20日 西北五広域福祉事務組合定例会
- 11日 なかどまりまつり
- 10日 なかどまりまつり

7 月

- 27日 西北津軽郡議長会協議会
- 議会総会
- 25日 国営小田川二期地区土地改良事業促進協
- 24日 北五農業委員大会
- 12日 青森県町村議会議員研修会

産業建設常任委員会

(長利 司 委員長) 9月7日(金)

〈案 件〉

- 地球温暖化対策に関する「地方財源を確保・充実する仕組み」の構築を求める意見書の採択について
- その他



議会運営委員会

(兵庫桂蔵 委員長) 8月24日(月)

〈案 件〉

- 平成24年第3回中泊町議会定例会会期日程について
- 提出議案について
- 陳情書の審査結果について
- 新規に受理した陳情等の取り扱いについて
- その他

